

公開市民講座 住まいの防災・復興のための

『地盤の液状化被害・復旧の基礎知識』

講座1 「液状化の事例、対策とその費用」 藤井 衛 (東海大学)

講座2 「液状化被害からの復旧方法」 園部 隆夫 (SPC設計)

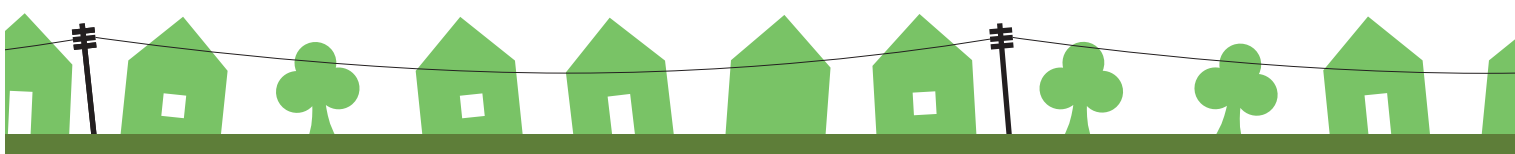
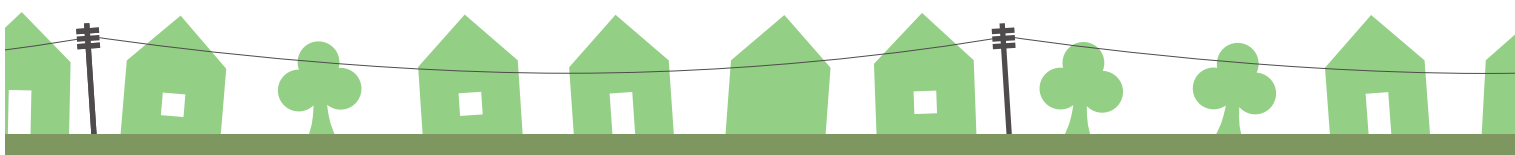
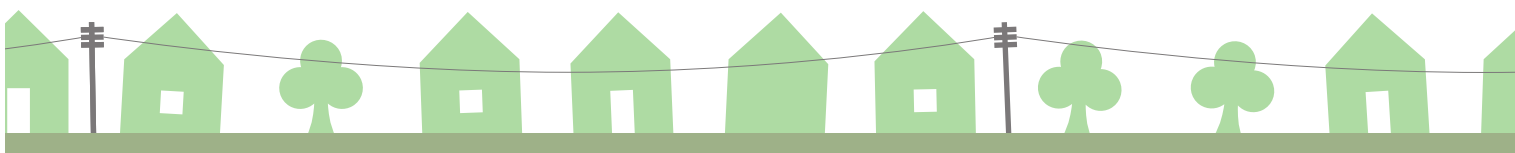
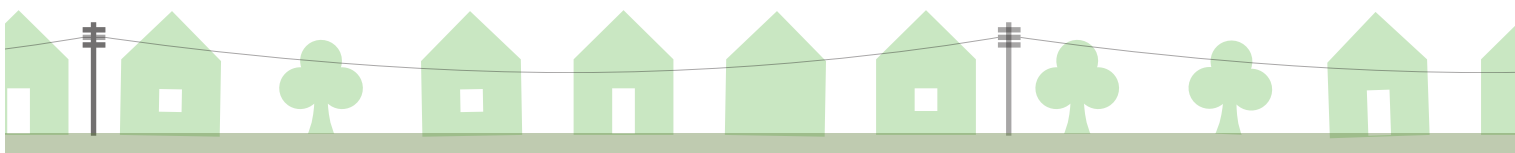
主催：日本大学生産工学部 千葉県寄付講座
ブレーメン型地域コミュニティづくり事業

要申込

受講
無料

2月18日(土) 13:30~16:30

習志野市袖ヶ浦公民館



同時開催

『住まいのつくり方・なおし方無料出張相談会』

要申込
相談
無料

習志野で住まいづくりの実務に携わる専門家がお答えします。震災被害からの復旧・復興の方法をはじめ、耐震診断や補強の進め方、リフォームや設備の更新など、あなたの住まいに関するお悩みや疑問に何でもお答えします。要事前予約。

問い合わせ・事前予約

お名前、ご住所、お電話番号をお知らせください。

TEL:047(403)2336 FAX:047(403)2337

ブレーメン型地域コミュニティづくり事業活動拠点『ブレーメン相談室』

Bremen
相談室

〒275-0001

習志野市東習志野 2-10-3 ブレーメン習志野 2階

e-mail : info@projectbremen.jp

■ ごあいさつ

3月11日におきた東日本大震災では震源から遠く離れたこの習志野も地盤の液状化などにより、大きな被害を受けました。

私ども日本大学生産工学部と日本建築学会は千葉県から寄附を受け、「ブレーメン型地域コミュニティづくり事業」として協働でまちづくり・住まいづくり支援活動を行っています。今回、被災地における住まいの復旧・復興の支援活動として、地盤の液状化に関する市民講座、液状化や耐震など住まいの悩み全般にお答えする住まいづくり相談会を企画いたしました。

今回の地震で直接被害を受けた人たちだけでなく、不安を感じている被災地周辺にお住まいの方々、今後の住まいづくりのために知識を得ておきたい方もぜひお越しください。

■ 市民講座「- 住まいの防災と復興のために - 地盤の液状化被害・復旧の基礎知識」

講座1「液状化の事例、対策とその費用」 藤井 衛 (東海大学)

講座2「液状化被害からの復旧方法」 園部 隆夫 (SPC設計)

戸建住宅を中心に多くの被害を引き起こした地盤の液状化は1964年新潟地震で注目され、近年でも1995年阪神・淡路大震災などで起こっていましたが、対策が総合的に十分にはできていませんでした。

日本建築学会では住まいづくり支援建築会議情報事業部会が中心となり、液状化による被害と対策について、現段階で可能な限りの専門情報を収集・整理し、液状化の被災からの復興や防災に取り組む市民の皆様に向け、ホームページ(<http://news-sv.ajj.or.jp/shien/s2/ekijouka/>)で公開提供しております。

今回の講座はこのうち「地盤の液状化対策」や「被害からの復旧方法」を中心に、住まいの復旧・復興に役に立つ内容wをわかりやすくお話いたします。

日時：2月18日(土) 13時半～16時半

会場：習志野市袖ヶ浦公民館 定員：50名



申込：お電話、FAX、E-mailにてブレーメン相談室まで事前にお申し込みください。申し込みの際、氏名、住所、日中連絡のつく電話番号をお伺いいたします。

■ 住まいのつくり方・なおし方 出張相談会

習志野で住まいづくりの実務に携わる専門家がお答えします。震災被害からの復旧・復興の方法をはじめ、耐震診断や補強の進め方、リフォームや設備の更新など、あなたの住まいに関するお悩みや疑問に何でもお答えします。要事前予約。

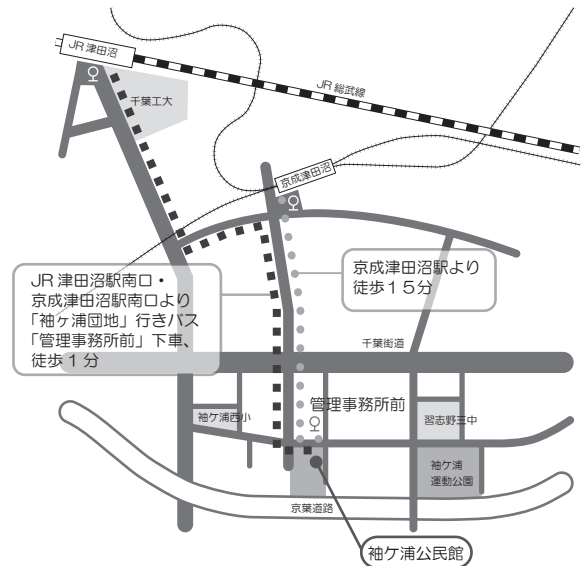
日時：2月18日(土) 13時半～16時半

会場：習志野市袖ヶ浦公民館 定員：10組



申込：お電話でブレーメン相談室まで事前にお申し込みください。申し込みの際、氏名、住所、日中連絡のつく電話番号をお伺いいたします。

相談当日は建設時・契約時の書類・図面、気になる箇所の写真などをお持ちいただくと、より具体的なお答えをすることが出来ます。



会場：習志野市袖ヶ浦公民館までの地図

市民講座 申し込み FAX 番号 047(403)2337

ブレーメン相談室 電話 047(403)2336

お名前

日中連絡の取れる
電話番号

ご住所

申込内容
該当するものに○

市民講座・すまい相談